

福丸孝之様

西野 貴治

1 収 入	政務活動費	180,000 円
-------	-------	-----------

2 支 出 (単位:円)

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残 額 0 円

[illegible]

支 払 伝 票

(議員-1)

議員名 西野 貴治

項 目	研修費
実 施 年 月 日	令和6年 6 月 3 日
金 額	11,000 円
内 容	大阪自治体問題研究所 議員研修会
支 払 先	(一社)大阪自治体問題研究所
支 払 年 月 日	令和6年 6 月 3 日
出 納 簿 記 入	記 入 済
摘 要	

領収書等貼付用紙

領 収 書

No.

発行日 2024年6月3日

(税込)

金額 ￥11,000

但 2024年6月3日 議員のための自治体財政基礎講座

上記正に領収いたしました。

印 紙 入

内訳

議員研修会受講料 (市議・非会員) ￥10,000
テキスト代 (受講者価格) ￥1,000

一般社団法人 大阪自治体問題研究所

理事長 梶

〒530-0041

大阪市北区天神橋1-13-15

大阪グリーン会館 5 階

TEL : 06-6354-7220

※領収書等は重ならないように枠内に貼付してください。

研修報告書

1. 日 時 2024年6月3日(月) 13:00~16:30
2. 場 所 大阪グリーン会館
3. 議員氏名 西野 貴治
4. 研修名・概要 自治体財政の基礎を学ぶ
講師 森 裕之 立命館大学教授
5. 意 見

立命館大学の森裕之さんが登壇されての講義でした。茨木市の財政にも詳しい方であり、財政の基本を学ぶとともに、茨木市の財政についても現状と課題についても意見交換をしながら講義を受講した。

内容としては、財政を家計の収支に例えながら、自治体の歳入歳出における仕組みや考え方、注意すべき点について説明があった。

本市は、過去の教訓から健全な財政運営を行っており、大変素晴らしいことである。

講義の中で、議会で財政をコントロールできるのがベストであるとお話もあったが、議員一人一人が財政に関する知識を深め、茨木市の財政運営を確認していくことが重要である。

市民サービスの向上には、取り組んでいただきながら、健全な財政運営が行っていけるよう、私自身も引き続き研究に努めていきたい。

主催：大阪自治体問題研究所

議員のための 自治体財政基礎講座

テーマ：自治体財政の基礎を学ぶ

日時：2024年6月3日(月) 13:00~16:30(予定)

会場：大阪グリーン会館 2階及びZOOMによるオンライン

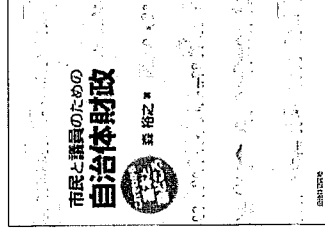


講座名：自治体財政の基本と勘どころ

『市民と議員のための自治体財政』をテキストとして

講師 森 裕之 立命館大学教授

費用：申し込みは裏面



連絡先：一般社団法人大阪自治体問題研究所 e-mail oskjichi@oskjichi.or.jp
〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館5階 TEL:06-6354-7220 FAX06-6354-7228

自治体財政の「基本」を学ぶ

日本社会全体で急速に進行する人口減少と高齢化は地方自治体の財政にも大きな影響を与えています。そのなかで住民の生活や生命を守る自治体の役割を果たすために、自治体議員がリアリティのある財政分析の視座をもって、将来の自治体の政策をどのような方向へ導くのかを考えることがこれまでに以上に重要になっています。

しかし、「基準財政需要額や経常収支比率など言葉の意味が難しすぎて、財政状況について住民にうまく説明できない」「正直、議員になるまで『財政みたいなもの』に触れてこなかったのだからない」という声を議員の皆さんから聞きます。今回の議員研修会では、立命館大学の森裕之先生を講師に「自治体財政の基本と動どころ」として自治体の財政の「基本」について学べるものにしました。

自治体財政について初めて学ぶ方も、これまで学んでこられた方は改めて、基礎を学び、今後の議会での財政議論や地域での活動に役立っていただければ幸いです。

講座申込までの流れ

☆参加申し込み (FAX・メール・フォーム)



☆申込確認メール



☆当日会場受付にて受講料支払・領収書配布



☆受講
※その他対応が必要な場合は事務局まで

会場参加の申し込みは先着とし、定員を満たした場合は申し込みを締め切らせていただく場合がございます。ご了承ください。



新着議員研修会
申込フォーム QR

◇受講料

府県議会・市議会議員 10,000円

町村議会議員 8,000円

住民の方 5,000円

テキスト代(受講者価格) 1,000円

※大阪自治体問題研究所会員の方は、受講料 1000 円値引き

◇申し込み締切 会場定員 先着 80 名

2024年5月27日(水)

下記受講申込書を FAX06-6354-7228 に送付をお願いします。申込確認・連絡用として、必ずメールアドレスの記載(正確に)をお願いします。
また、大阪自治体問題研究所ホームページ(<http://www.oskichi.or.jp/>)もしくは左下の QR コードからでも、お申し込みいただけます。

ふりがな	いずれかに○を			
お名前		参加形態	会場	ZOOM
		ご職業	議員	議員以外
		大阪研究所	会員	非会員
テキスト「市民と議員のための自治体財政」を持っているか		必要	不要	
自治体名				
会派名				
電話		FAX		
メールアドレス (申込確認・連絡用)				
住所(資料や請求書送付先)				

(議員-1)

支 払 伝 票

議員名 西野 貴治

項 目	広報・広聴費
実 施 年 月 日	令和6年 8 月 27 日
金 額	63,937 円
内 容	西野通信7月号(デザイン費、印刷費)
支 払 先	STUDIO GIGI
支 払 年 月 日	令和6年 8 月 27 日
出 納 簿 記 入	記 入 済
摘 要	西野通信月7号(デザイン費、印刷費)×75%

領 収 書

2024年8月27日

STUDIO GIGI

〒567-0831 大阪府茨木市鮎川4-8-34

鮎川自治振興会館内 別室

TEL/FAX 072-637-6942

登録番号：T6810068727593

西野貴治 様

下記のとおり、領収いたしました。

件 名 西野様 A4ビラ デザイン・印刷費

合計金額 (税込) ￥85,250

No.	品名	単価	数量	金額
1	A4 配布チラシ 両面 デザイン費 4/4c デザイン提案・画像加工・素材作成・修正費 込み		一式	¥45,000

印刷	品名	単価	数量	金額
1	A4 チラシ 4/4c コート90kg (配布用 一括納品)		11000	¥27,500
2	版下作成費・印刷発注代行・手配手数料		一式	¥5,000

小 計 (税別)	¥	77,500
消費税 (10%)	¥	7,750
合 計 (税込)	¥	85,250

<備考欄>

4月の茨木市議会補欠選挙を終えて



この度、令和6年4月に行われました、茨木市議会議員補欠選挙におきまして、19,885票をいただきまして、当選させて頂きました。皆様のご期待に沿えるよう尽力して参ります！

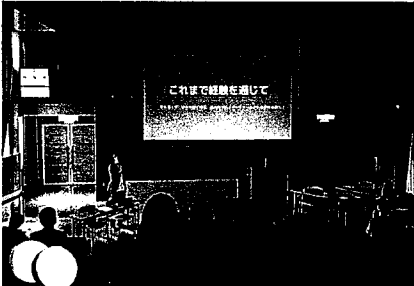
6月の本会議では、質疑をさせていただき、所属する民生常任委員会でも質問をさせていただきました。先輩議員の方々からご指導いただきながら、多くの事を学び、吸収しています。若い力と行動力で、茨木市政を良い方向に進めるために一日一日を大切にしていきます。茨木市へ皆様のご期待にお応え出来るように、これから何事にも全力で日々活動してまいります！

茨木市に対するご意見等ございましたら、なんでもご相談ください。



活動報告

講演



茨木市スポーツ少年団において、講演を行わせていただきました。私自身が茨木のスポーツ少年団の出身ということもあり、子どもの頃の経験からプロサッカー選手としての経験。こういった考え方を大切にしていたか。そして、今後の活動についてお話をさせていただきました。

委員会視察



所属する民生常任委員会の視察で、東京都八王子市と中野区の視察に行っていました。これから始まる「子ども誰でも通園制度」の先行のモデル市と地域包括ケアにおいてアウト

リーチの取り組みについて学んできました。子ども誰でも通園制度は、月に10時間までという時間の制限や、保育士不足といわれる中で、先生を確保して、「子ども誰でも通園制度」を実施できる園自体が少ないという課題も現状ありますが、親御さんの働いている働いていないに関わらず、子どもを預けることができ、保護者の方の時間が作れたり、経験のある先生方に、子育ての相談ができたりと良い面がたくさんありますので、良い形で実施していけるように研究を進めています。

座談会



茨木市に住むすべての方に、政治をもっと身近に感じてもらえるように、そして、皆さんの声を聞いて、茨木を進めていくためにも、東田じゅんべいさん、占部走馬府議、茨木市議団とともに、第一回座談会を「彩都」で開催しました。今後、様々な地域で開催していきますので、お近くで開催の際は、足を運んでいただければと思います。

議会での質疑



西野貴治 議員

6月の本会議では、一般会計質問で初めての質疑をさせていただきました。茨木市のスポーツ推進、スポーツ施設、子どもたちの非認知能力向上への教育、それぞれについて質疑をさせていただき回答をいただきました。議員の諸先輩方の質問からも学ぶことが多くあり、本議会を通して、学び、成長したと感じています。また、民生常任委員会では、学童保育とケアマネジャーの処遇改善についての質問をさせていただきました。

質疑概要は裏面へ▶▶▶

6月 議会報告

◆6月議会が、7日～28日に行われました。

今回、令和6年度大阪府茨木市一般会計補正予算(第1号)が、賛成多数で、原案可決しました。本議会では、安威川ダム周辺に完成予定のスポーツ施設について等の質疑をさせていただきました。また、民生常任委員会では、学童保育について、ケアマネジャーの処遇改善について、この2点に関して質問をさせていただきました。以下、質疑の概要と補正予算の主な内容を紹介させていただきます。

まちづくり

JR茨木駅西口のエスカレーターの設置に向けた設計

経済

将棋タイトル戦(竜王戦)の開催

教育

中学校全員給食の実施及び無償化・小学校における電子黒板の導入

安全

防犯カメラ告知板の設置

福祉

胃内視鏡検診の実施

対話

コミュニティセンターへのスマートロックの設置

西野貴治の質疑概要

1 スポーツ推進について

Q スポーツ推進計画の基本目標2「人材育成と施設整備によるスポーツ環境の充実」には、具体的施策として、大学や企業との連携がありますが、こちらの現状の課題となっている部分について教えてください。

A スポーツ推進施策における大学との連携につきましては、東京 2020オリンピックのホストタウン事業で立命館大学と協力してオーストラリア代表チームを受入れたことやキッズスポーツフェスタのホッケー競技の体験を同大学のホッケー場をお借りして実施しています。また、追手門学院大学とは、大学が設置するスポーツ人材育成コンソーシアムに本市も参画し、バレーボール日本代表選手を招いてのシンポジウムの開催や地域と連携した健康・体力向上支援活動などを行っております。企業との連携につきましては、本市と包括連携協定を締結している企業と協力してサッカー教室などを開催しております。また、本市のトップアスリート支援選手への体のケアや動作指導、練習場所の提供などを行っていただいております。課題としては、生涯スポーツの活性化を図るため大学や企業とさらなる連携と協働をすすめていく必要があると考えております。

2 スポーツ施設の安全性について

Q 茨木市内のスポーツ施設の安全性において、避雷針が設置されていないグラウンドや、熱中症や安全性において課題がある施設や利用者から安全性の懸念の声が上がっている施設が、あれば教えてください。また、茨木市としては、今後どのスケジュール感で、改善、対策を行っていくのか。

A 避雷針を設置していないグラウンドもありますが、グラウンド周辺の状況等を踏まえ、その必要性について今後研究してまいります。また、庭球場利用者から熱中症対策を求めるとの要望があり、移動式の日除けシェルターやパラソルなどを庭球場に設置しております。今後も利用者のご意見、ご要望を伺いながら、スポーツ環境の充実に向けて取り組んでまいります。

今回、初めての議会、そして質疑をさせていただきました。

茨木市を前へと進めていくため、本市の問題の解決・改善に繋がるような議論、提案をしていきたいと思ひます。

そのためには、これからも研究、そして市民の方の声を聞く事を努めていきます。

Q 「ダムパークいばきた」周辺に完成予定の新施設の多目的グラウンドの詳細について。

A 令和8年度の竣工を予定しております。コートは、人工芝で予定しており、サッカー、ラグビーの公式戦が行える規格です。アップスペースも整備予定です。観客席数は、150席であり、照明はグラウンド4隅と長辺の中間あたり1か所ずつの6カ所設置予定としています。隣接する管理棟内には、管理事務所、更衣室2室、シャワー室2室、トイレ、多目的室を設ける予定であります。

▶▶▶三点要望をさせていただきました

- ①子ども用の公式戦コートが2面分とれるサイズなので、子ども用のコートのラインも引いてもらうこと。
- ②観客席数について、座席数が足りないといった状況にならないよう、座席数を確保する工夫をしていただくこと。
- ③人工芝について、表面温度の抑制や耐久年数が長いといった安全面・機能面や、ダム湖を横に構えるという立地条件からマイクロプラスチックの流出等の環境面の配慮も考えていただくこと。

3 非認知能力やJAZZ教育の導入について

Q 非認知能力について、JAZZ教育を取り入れるとありますが、実施の詳細について。こういった方面から、非認知能力を養うことに繋げるのか。

A 小中学校の中から、2学期以降に希望校3校程度、1校1回での実施を予定しております。対象の学年は、学校のニーズに合わせて決定いたします。子どもたちがまわりの友だちの表現を楽しみながら、音楽に合わせて様々な感情を声や音で独創的に表現したり、知っている曲をJAZZ調にしたものを鑑賞し、曲の雰囲気の変化を理解したりする内容となるよう、教職員と講師が音楽の目標を共有し実施する予定です。

西野貴治

ニシノ
タカハル

連絡所

住所 〒567-0041 大阪府茨木市下穂積3丁目



西野貴治ホームページ



(議員-1)

支払伝票

議員名 西野 貴治

項目	広報・広聴費
実施年月日	令和6年 9 月 13 日
金額	61,000 円
内容	西野通信7月号(ポスティング費用)
支払先	株式会社北摂ポスティング
支払年月日	令和6年 9 月 13 日
出納簿記入	記入済
摘要	西野通信月7号(ポスティング費用)×75%

領収書等貼付用紙

領収証		西野 貴治 様		No. _____	
金額		¥ 81,334 -			
内訳		但 茨木市ポスティングの代金として			
現金		¥ 81,334 -			
小切手		/			
手形		/			
消費税額等(10%)		¥ 7394 -			
消費税額等(%)		/			
2024年 9月 13日		上記正に領収いたしました			
株式会社 北摂ポスティング		〒567-0041			
茨木市下穂積1-4-15		TEL072-623-4201			
FAX072-627-3909		登録番号 T6120901044045			
GR1622					

※領収書等は重ならないように枠内に貼付してください。

請求書

西野 貴治 様

日付 2024年9月11日
請求書番号 1
登録番号 T6120901044045

株式会社北摂ポスティング
代表取締役 末永 健悟
〒567-0041
大阪府茨木市下穂積1-4-15
電話 : 072-623-4201

この度はご依頼誠にありがとうございました。
下記の通りご請求申し上げます。

合計金額 81,334 円

内容	配布枚数	配布単価	金額
貴社指定4円配布区域	7,540	4.00	30,160
貴社指定5円配布区域	2,780	5.00	13,900
貴社指定6円配布区域	4,980	6.00	29,880

※軽減税率対象

支払期限 翌月末日

振込先

(株)北摂ポスティング

小計		73,940 円
消費税		7,394 円
合計		81,334 円
内訳	10%対象額	73,940 円
	消費税	7,394 円
	軽減8%対象額	円
	消費税	円
	8%対象額	円
	消費税	円

備考
大変お手数ではございますが、振込手数料は貴社にてご負担くださいませ。

YAKAHARU NISHINO

西野貴治 ニシノ
タカハル

NEWS

西野貴治通信
定例会報告
2024年 7月

4月の茨木市議会補欠選挙を終えて



この度、令和6年4月に行われました、茨木市議会議員補欠選挙におきまして、19,885票をいただきまして、当選させて頂きました。皆様のご期待に沿えるよう尽力して参ります！

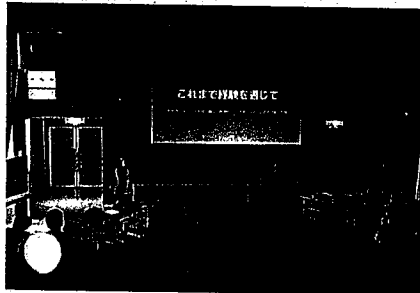
6月の本会議では、質疑をさせていただき、所属する民生常任委員会でも質問をさせていただきました。先輩議員の方々からご指導いただきながら、多くの事を学び、吸収しています。若い力と行動力で、茨木市政を良い方向に進めるために一日一日を大切にしていきます。茨木市民の皆様のご期待にお応え出来るように、これから何事にも全力で日々活動してまいります！

茨木市に対するご意見等ございましたら、なんでもご相談ください。



活動報告

講演



茨木市スポーツ少年団において、講演を行わせていただきました。私自身が茨木のスポーツ少年団の出身ということもあり、子どもの頃の経験からプロサッカー選手としての経験。こういった考え方を大切にしていたか。そして、今後の活動についてお話をさせていただきました。

座談会



茨木市に住むすべての方に、政治をもっと身近に感じてもらえるように、そして、皆さんの声を聞いて、茨木を進めていくためにも、東田じゅんべいさん、占部走馬府議、茨木市議団とともに、第一回座談会を「彩都」で開催しました。今後、様々な地域で開催していきますので、お近くで開催の際は、足を運んでいただければと思います。

委員会視察



所属する民生常任委員会の視察で、東京都八王子市と中野区の視察に行っていました。これから始まる「子ども誰でも通園制度」の先行のモデル市と地域包括ケアにおいてアウトリーチの取り組みについて学んできました。子ども誰でも通園制度は、月に10時間までという時間の制限や、保育士不足といわれる中で、先生を確保して、「子ども誰でも通園制度」を実施できる園自体が少ないという課題も現状ありますが、親御さんの働いている働いていないに関わらず、子どもを預けることができ、保護者の方の時間が作れたり、経験のある先生方に、子育ての相談ができたりと良い面がたくさんありますので、良い形で実施していけるように研究を進めています。

議会での質疑



6月の本会議では、一般会計質問で初めての質疑をさせていただきました。茨木市のスポーツ推進、スポーツ施設、子どもたちの非認知能力向上への教育、それぞれについて質疑をさせていただきました。回答をいただきました。議員の諸先輩方の質問からも学ぶことが多くあり、本議会を通して、学び、成長したと感じています。また、民生常任委員会では、学童保育とケアマネージャーの処遇改善についての質問をさせていただきました。

質疑概要は裏面へ▶▶▶

6月 議会報告

◆6月議会が、7日～28日に行われました。

今回、令和6年度大阪府茨木市一般会計補正予算(第1号)が、賛成多数で、原案可決しました。
本議会では、安威川ダム周辺に完成予定のスポーツ施設について等の質疑をさせていただきました。
また、民生常任委員会では、学童保育について、ケアマネージャーの処遇改善について、この2点に関して質問をさせていただきました。以下、質疑の概要と補正予算の主な内容を紹介させていただきます。

まちづくり

JR茨木駅西口のエスカレーターの設置に向けた設計

教育

中学校全員給食の実施及び無償化・小学校における電子黒板の導入

福祉

胃内視鏡検診の実施

経済

将棋タイトル戦(竜王戦)の開催

安全

防犯カメラ告知板の設置

対話

コミュニティセンターへのスマートロックの設置

西野貴治の質疑概要

1 スポーツ推進について

Q スポーツ推進計画の基本目標2「人材育成と施設整備によるスポーツ環境の充実」には、具体的施策として、大学や企業との連携がありますが、こちらの現状の課題となっている部分について教えてください。

A スポーツ推進施策における大学との連携につきましては、東京 2020オリンピックのホストタウン事業で立命館大学と協力してオーストラリア代表チームを受入れたことやキッズスポーツフェスタのホッケー競技の体験を同大学のホッケー場をお借りして実施しています。また、追手門学院大学とは、大学が設置するスポーツ人材育成コンソーシアムに本市も参画し、バレーボール日本代表選手を招いてのシンポジウムの開催や地域と連携した健康・体力向上支援活動などを行っています。
企業との連携につきましては、本市と包括連携協定を締結している企業と協力してサッカー教室などを開催しております。また、本市のトップアスリート支援選手への体のケアや動作指導、練習場所の提供などを行っていただいております。
課題としては、生涯スポーツの活性化を図るため大学や企業とさらなる連携と協働をすすめていく必要があると考えております。

2 スポーツ施設の安全性について

Q 茨木市内のスポーツ施設の安全性において、避雷針が設置されていないグラウンドや、熱中症や安全性において課題がある施設や利用者から安全性の懸念の声が上がっている施設が、あれば教えてください。また、茨木市としては、今後どのスケジュール感で、改善、対策を行っていくのか。

A 避雷針を設置していないグラウンドもありますが、グラウンド周辺の状況等を踏まえ、その必要性について今後研究してまいります。
また、庭球場利用者から熱中症対策を求めるとの要望があり、移動式の日除けシェルターやパラソルなどを庭球場に設置しております。
今後も利用者のご意見、ご要望を伺いながら、スポーツ環境の充実に向けて取り組んでまいります。

今回、初めての議会、そして質疑をさせて頂きました。
茨木市を前へと進めていくため、本市の問題の解決・改善に繋がるような議論、提案をしていきたいと思います。
そのためにも、これからも研究、そして市民の方の声を聞く事を努めていきます。

Q 「ダムパークいばきた」周辺に完成予定の新施設の多目的グラウンドの詳細について。

A 令和8年度の竣工を予定しております。コートは、人工芝で予定しており、サッカー、ラグビーの公式戦が行える規格です。アップスペースも整備予定です。観客席数は、150席であり、照明はグラウンド4隅と長辺の中間あたり1か所ずつの6カ所設置予定としています。隣接する管理棟内には、管理事務所、更衣室2室、シャワー室2室、トイレ、多目的室を設ける予定であります。

▶▶▶ 三点要望をさせていただきました

- ①子ども用の公式戦コートが2面分とれるサイズなので、子ども用のコートのラインも引いてもらうこと。
- ②観客席数について、座席数が足りないといった状況にならないよう、座席数を確保する工夫をしていただくこと。
- ③人工芝について、表面温度の抑制や耐久年数が長いといった安全面・機能面や、ダム湖を横に構えるという立地条件からマイクロプラスチックの流出等の環境面の配慮も考えていただくこと。

3 新しい教育システムの導入について

Q 非認知能力について、JAZZ教育を取り入れるとありますが、実施の詳細について。こういった方面から、非認知能力を養うことに繋げるのか。

A 小中学校の中から、2学期以降に希望校3校程度、1校1回での実施を予定しております。対象の学年は、学校のニーズに合わせて決定いたします。
子どもたちがまわりの友だちの表現を楽しみながら、音楽に合わせて様々な感情を声や音で独創的に表現したり、知っている曲をJAZZ調にしたものを鑑賞し、曲の雰囲気の変化を理解したりする内容となるよう、教職員と講師が音楽の目標を共有し実施する予定です。

西野貴治

市議会議員
選挙区：茨木市
所属：自由民主党

連絡所

住所 〒567-0041 大阪府茨木市下福積3丁目



西野貴治ホームページ



(議員-1)

支 払 伝 票

議員名 西野 貴治

項 目	広報・広聴費		
実 施 年 月 日	令和6年	12 月	28 日
金 額	58,705 円		
内 容	西野通信12月号(ポスティング費用)		
支 払 先	株式会社北摂ポスティング		
支 払 年 月 日	令和6年	12 月	28 日
出 納 簿 記 入	記 入 済		
摘 要	西野通信12月号(ポスティング費用)×50%		

領 収 書

No. 1
発行日 2024/12/28

西野 貴治 様

下記、正に領収いたしました。

件名 ポスティング代金
請求日 2024/12/27
支払期限

株式会社 北摂ポスティング

〒567-0041

大阪府茨木市下穂積1-4-15

TEL：072-697-8602

FAX：072-627-3909

登録番号：T6120901044045

117,410 円 (税込)

合計

摘要		数量	単位	単価	税率	金額
指定4円区域への配布代金		16244	1		4 10%	64,976
指定5円区域への配布代金		2776	1		5 10%	13,880
指定6円区域への配布代金		4980	1		6 10%	29,880
学園町配布分		-500	1		4 10%	-2,000
					8%	
					0%	
※は軽減税率対象						
税率別内訳	税抜金額	消費税額		小計		106,736
10%対象	106,736	10,674		消費税		10,674
軽減8%対象	0	0		合計		117,410
0%対象	0	0				

請求書

西野貴治様

日付2024年12月27日
請求書番号1
登録番号T6120901044045

株式会社北摂ポスティング
代表取締役 末永 健悟
〒567-0041
大阪府茨木市下穂積1-4-15
電話：072-623-4201

この度はご依頼誠にありがとうございました。
下記の通りご請求申し上げます。

合計金額117,410円

内容	配布枚数	配布単価	金額
指定4円区域への配布代金	16,244	4.00	64,976
指定5円区域への配布代金	2,776	5.00	13,880
指定6円区域への配布代金	4,980	6.00	29,880
学園町配布分	-500	4.00	-2,000

※軽減税率対象

支払期限翌月末日

振込先

(株)北摂ポスティング

小計	106,736円
消費税	10,674円
合計	117,410円
内訳	
10%対象額	106,736円
消費税	10,674円
軽減8%対象額	円
消費税	円
8%対象額	円
消費税	円

備考
大変お手数ではございますが、振込手数料は貴社にてご負担くださいませ。

TAKAHARU NISHINO

西野たかはる

NEWS 市政報告

西野貴治通信

2024年12月

西野たかはる

にしの。

西野たかはる【にしのたかはる】プロフィール

茨木市出身 31歳 2児の父
春日丘小学校・茨木市立西陵中学校・大阪府立吹田東高等学校・
早稲田大学 人間科学部 健康福祉科学科 卒業
H24年 ガンバ大阪入団 (H29.2-6月にジェフユナイテッド千葉 期限付き移籍)
H31年 カマタマーレ讃岐入団
R5年 株式会社リクルート入社
R6年 茨木市議会議員 補欠選挙当選

茨木市出身 31歳 2児の父 元ガンバ大阪

西野たかはるの目指す“茨木”

人口減少社会が、避けられないこれからの日本にとって、選ばれる自治体であり続けなければ、今の茨木市民の約28万人を支える社会サービスを維持していくことが難しくなることが考えられます。

茨木市は、子育て世代から人気の北摂エリアであるという地の利も生かしながら、住環境や子育て支援、教育環境の充実、交通の利便性を重視しながら、地域の活性化や高齢化社会への対応にも力を入れることで、選ばれるまち“茨木”を目指して全力で取り組んでいきます。

1 子育て

保育施設・学童保育の拡充

子育て世代が安心して暮らすことのできるまちとなるよう、保育所の隠れ待機児童ゼロを目指し、保育施設の拡充と、学童保育の六年生までの拡充をめざします。

2 福祉健康

バラスポーツの普及・生涯スポーツ社会の実現

あらゆる人々が生涯にわたってスポーツや運動に取り組み、健康的で充実した生活を送ることができ、地域の一体感や社会全体の活力向上を推進します。

3 まちづくり

各種スポーツの公式試合ができる施設整備

スポーツ施設の整備は、健康増進や地域コミュニティの活性化、青少年育成といった多方面において重要な役割を果たします。誰もが身近にスポーツ施設を利用できる環境の整備を推進し、地域全体の福祉と活力を支える基盤づくりに繋がります。

教育内容・支援の充実

放課後の学習、スポーツ教育・活動等の充実によって、子どもたちの心も身体も豊かに育つ特色ある教育をめざします。また、習い事補助制度の実現をめざし、子どもたち一人一人の健全な育成をサポートします。

食育の推進

私たちの体は、食べたものからできており、子どもたちの成長に欠かせないのが、正しい食生活です。子どもだけでなく、大人を含め全世代で食に関する知識を得て、食事を通して茨木市の子どもたちの健全育成に取り組みます。

地域コミュニティ支援

住民同士で助け合い、快適で安心できる生活環境を作ることができるよう、スポーツを取り入れるなど地地域コミュニティの活性化や世代間交流を促進する取り組みをめざします。

交通・移動支援

高齢者や移動が困難な方へ向けた移動手段として、コミュニティバスの導入や公共交通の整備・支援の推進を行い、茨木市民の誰もが生活しやすいまちをめざします。

プロスポーツの活用

プロスポーツの活用により、地域の活性化、健康増進、教育、観光、経済など、さまざまな分野で効果が期待できます。茨木市が豊かで魅力的なまちになるよう、プロスポーツの活用の推進を提案します。

駅前再整備

利便性や安全性、地域の魅力を高め、住民や訪れる人にとって快適で持続可能な空間を作り、茨木市らしさを大切にしながら価値を引き上げる再整備の早期実現をめざします。

12月 議会報告 ◆12月議会が、5日～18日に行われました。

今回、令和6年度大阪府茨木市一般会計補正予算(第4号)(第5号)が、賛成多数で、原案可決しました。

本議会では、公園でのボール遊び禁止についての質疑をさせていただきました。

以下、質疑の概要と補正予算の主な内容を紹介させていただきます。



教育・子育て

- ・北保健福祉センターの開設準備

健康・福祉

- ・小中学校トイレの洋式化に向けた設計委託の実施
- ・文化財資料館の改修

労務単価上昇・物価高騰への対応

- ・中学校給食センター整備費等の増額
- ・公園剪定業務の委託料の増額

西野たかはるの質疑概要

公園でのボール遊び禁止について

増加傾向にある公園などの規制の背景は？

Q 公園でのボール遊び禁止については、増加傾向にある状況ですが、ボール遊び禁止の看板が設置されている、主な理由や背景を教えてください。

A 公園内でボール遊びをする中で近隣住宅へのボールの飛び込み、フェンスにボールをぶつける事による騒音の苦情等様々な申出により、ボール遊び禁止の看板を設置せざるを得ない状況です。
また地域ごとにボール遊びに対する意識も異なるため、近隣自治会と協議を行い「ボール遊び禁止」、「迷惑になるボール遊び禁止」、「バットの使用禁止」など地域の実情にあった看板を設置しております。看板の効力については、あくまで啓発看板であり罰則等が伴うものではありません。

公園などの公共施設利用について学校教育は？

Q 公園のような公共施設でのルールやマナーについては、現代の日本では、学校での教育や指導が、大きな役割を担うものになっています。
学校では、公園利用について、どのような教育や指導が行われているのでしょうか。

A 学校の教育活動全体の中で、日頃から場面に応じて指導しております。公園に関する題材といたしましては、例えば小学5年生「公園のきまりを作ろう」では、公園の絵を見て、気になったところを発表し、解決するためにどんな決まりがあればよいかを話し合う活動を行います。

西野たかはるの要望

「公園のきまりを作ろう」の授業の延長として、地域住民の方々にも参加をしていただき、子どもたちや先生の目線だけでなく、地域住民の方々の目線や想いも交えて公園のルールについて話し合い考えるといった内容を、総合の授業として発展をさせ、実施していただくことを要望します。

高架下公園について

Q 高架下にある公園では、場所の特性から、ボールの飛び込みや騒音といった問題が発生しにくいと考えられます。高架下に公園ができた背景と手順、設置を進める場合の問題点について教えてください。

A 道路や鉄道の高架事業を背景として、その下部空間を活用した公園や児童遊園は市内に5か所ございます。
高架工事の際に高架下の空間を有効活用するために事業者の提案を受けて地域と協議しながら整備する場合と、高架工事完了後に地域の要望により事業者と調整し整備する場合がございます。また、整備にあたっての問題点としては、道路や鉄道管理者から土地貸借の許可が得られないことや、地域の方々の整備への反対意見等がございます。

西野たかはるの要望

茨木市にも有効活用できる可能性がある高架下がまだ存在しています。これまで5か所施設を設置してきた実績と、地域の要望により事業者と調整し整備することがあるという事ですので、新たなあそび場所の確保という観点から、高架下の活用を前向きに考えてもらい、子どもたちが、自由に遊べる場所の確保を進めていただくことを要望します。

地域の声を反映した公園利用について

Q 公園の規制の現状については、地域毎で状況が違うと思います。ボール遊び禁止の公園が増加し続けている問題に対して、茨木市の考える方向性について教えてください。

A 昨年11月に、公園においてこれまで禁止していた行為を一定条件のもと市長が許可する制度を設けたところでございます。
この仕組みを活用し、自治会等の相談を受け、市がルールをおしつけるのではなく、地域との共創による新たなルール作りを検討し、規制を解除する方向で進めてまいりたいと考えております。なお、地域とともに取り組むきっかけづくりのひとつとして、「みんなの公園アイデア&やってみるワークショップ」を現在進めております。



子どもや子育て世代の声が、行政に届きにくかったり、子どもたちに対して冷たい社会になることは避けなければなりませんし、子どもたちの健全な育成のために、向き合うべき問題です。茨木市全体で、子どもたちの遊び場所の確保や、少しずつ理解が得られて規制の緩和に繋がるよう引き続き取り組んでまいります。

※市政へ お困りごとがありましたら、ご相談ください。

にしの

西野たかはる

連絡所



住所 〒567-0041 大阪府茨木市下穂積3丁目

西野たかはる
ホームページ▶

